



新宿区立
リサイクル活動センター
～新宿・西早稲田～

News

食品ロスを減らすには？

一緒に「もったいない」を
考えてみませんか。

○ **食品ロスとは？** 食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。令和2年度の日本の食品ロス量は522万トン(前年度570万トン)でした。これは国民1人が1日113g、茶碗約1杯分のご飯に近い量が毎日捨てられていることになります。もったいない!!

こんな「もったいない」があります!!

- ・ 安売りでついつい余分に買ってしまった食品
- ・ いつの間にか賞味期限が切れていた食品
- ・ 野菜の皮を厚くむいている
- ・ たくさん注文して、食べきれない料理
- ・ 賞味期限の長い食品をついつい選んでしまう

「もったいない」を減らしてみよう

- ・ 買いものは、必要な分だけにする
- ・ 冷蔵庫や保管棚などは、詰めすぎない
- ・ 野菜の皮は薄くむくか皮ごと食べる
- ・ 目だけでなく、お腹と相談して料理は注文する
- ・ すぐ使うものは、賞味期限の短いものを選ぶ

◆ 食品を作るには食材だけでなく、水や燃料など多くの資源を使います。

◆ 食品を運ぶための船やトラックの燃料も必要です。

◆ 食品を作る人がいます。

食品ロスを減らすことは、資源や燃料を減らすだけでなく、
大切に作った人の思いを大事にすることでもあるのです。



気を付けていても、どうしても出てしまったら…
リサイクル
活動センターの「フードドライブ」を活用しよう!

飲食店等の余りそうな商品を、消費者へ
フード
シェアリング「TABETE」を利用しよう!

フードドライブ

〈新宿リサイクル活動センター〉

毎月第4日曜日 午前9時～午後5時

※12月は
第3日曜日

〈西早稲田〉毎月第2土曜日 午前10時～午後3時



ご家庭で余った食品を集め、区内の福祉団体
や施設などに提供しています。
詳しくはリサイクル活動センターのホームペ
ージをご覧ください。

新宿区では、リサイクル活動センターのほか
MUJI新宿でも受け付けています。



「TABETE」のしくみ

- ・ 事業者側で食品ロス発生の危機
(急なキャンセルや天候悪化など)
- ・ 事業者が食品を「TABETE」に掲載
- ・ 消費者(食べ手)が購入(決済)
- ・ 消費者がお店で直接受け取る
- ・ 売上の一部が子ども食堂等に寄付される

★消費者・店舗・環境にそれぞれメリットがあります

新宿区は、令和2年10月20日にフードシェアリングサ
ービス「TABETE」を運営する株式会社コックッキング
と「食品ロス削減の推進に関する連携協定」を締結しました。
「TABETE」ホームページ <https://tabete.me/>



委託販売のお店 もいちど倶楽部

新宿リサイクル活動センター

★「もいちど倶楽部」は3R啓発・推進の一環として
当センターが運営しているリユースショップです。

★ご家庭で不用となった「まだ使える生活用品」を「きれいな状態」で「必要としている方」に
「お手頃な値段」で提供しています。



商品陳列棚は、新宿の森・伊那（長野県伊那市鹿美嶺高原）の間伐材で作られています。
雑貨小物、衣類、かばん類など、毎日新しい品物が150点ほど並び、品物は少しずつ入れ替わります。
入店には手指消毒とマスク着用の協力をお願いしています。

出品会場を変更しました！

新型コロナウイルスの感染予防対策で、密にならないようにスペースの確保をしたり、空いている会議室を利用し毎日会場が変わったり、1日の受け入れ枠が元の数までなかなか戻せず、出品希望者が予約を取りにくい状態が続くなど「やりにくさ」が続いていました。

そこで今年4月に、出品会場の引っ越しをすることにしました。出品会場は、もともと1階もいちど倶楽部店内にある小部屋でしたが、2階事務室前の比較的広い多目的スペースへ場所を移しました。



2階事務室前、多目的スペースが出品会場になりました。窓からは、桜などの街路樹が見え、開放感のある空間になっています。

多目的スペースは床面積が広い、窓が大きい、風通しがよいなど、以前より好条件です。1日の受け入れ枠も増え、ようやく夏頃から予約も取りやすくなりました。また一日の預り点数も増えたことで、もいちど倶楽部店内に並び品物のボリュームも膨らみ、賑やかさが戻ってきました。

そして多目的スペースを定位置としていた日用品修理が、「もいちど倶楽部」店内に引っ越ししました。同じく多目的スペースで行っていたおもちゃ修理は、2階の交流サロンに移りました。

出品会場が変わって、一人ひとりの作業机も広くなり、出品作業もしやすくなりました。また点検をする職員側も作業効率が上がり、両者にとって良い結果になりました。

2年半前に突如新型コロナウイルスが到来し、驚きと恐怖の中「もいちど倶楽部」の運営に苦慮してきましたが、ようやく以前のペースが戻り、安堵しているところです。

皆様のご利用をお待ちしています！

環境リサイクル講座

新宿環境リサイクル活動の会です！

一緒に活動する会員も
募集中です！！

講座・講習会 10月から3月までの予定

2022年10月	7日(金)	古布からベレー帽作り 終日
	28日(金)	古布からワイドパンツ作り② 終日
11月	17日(木)	古布からプチ・マフラー作り 午後
	25日(金)	古布からクリスマスの小物作り 午後
12月	7日(水)	残り毛糸でハンドウォーマー作り 午後
	16日(金)	古布からギャザースカート作り 終日
2023年1月	18日(水)	古布からバッグ・イン・バッグ作り 午後
2月	17日(金)	余り布からフクロウのブローチ作り～自然を大切に 午後
	25日(土)	環境リサイクル最新事情(3R活動について) 午後

★楽しくてためになる生活の知恵をお伝えする環境講座を、センターと共に開催しています。
★講師はみんな新宿区民です。ご興味ある方は、センター受付までお問合せください。

時間
午後…13～16時
終日…10～16時



〈作品例〉古布から
クリスマスの小物作り

内容が変更になる場合があります。

SUSTAINABLE GOALS

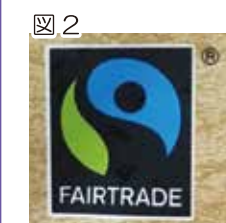


持続可能な開発目標（SDGs）と、新宿環境リサイクル活動の会

第3回 環境のために私たちができること

日々の買い物で、あなたは環境に配慮していますか。環境や社会に配慮して「買う・買わない」を決めることは、誰にでもできる環境活動です。

それは、難しいことではありません。たとえばバナナを買うとき、カエルのシールがついている方を選んでみましょう。この緑のマーク（図1）は「レインフォレストアライアンス認証」です。人と自然により良い未来を作るため、森林や生態系の保護、労働者の生活保障などの厳しい基準を満たした農園で作られた商品につけられています。このマークが付いた商品を買うことで、自然保護や生産者の暮らしの向上につながります。マークが付いているのはバナナだけではないので、意識してみてください。



チョコレートは安く売られていると、つい欲しくなるかもしれませんが、しかし、その安い価格は学校へ行けずに働かされている子どもたちの犠牲の上に成り立っており、その数は世界の子どもの約1割にあたります。でも私たちが、適正な価格で取引するフェアトレ

ード商品（図2）を選ぶと、間接的に開発途上国の労働者の生活改善や自立を支援することにつながります。

生産される食品の3分の1はごみ箱行きになっているそうです。生産過程で使われた水や労働力、土地、資本は大きく無駄になっていますし、生産過程と食品腐敗物から発生する温室効果ガスは、世界の排出量の約8%にもなっています。私たちにできるのは、食べ物においても「無駄にしない・買いすぎない・きちんと計画すること」。日々の生活の中で気をつけていきましょう。（1頁参照）

消費行動は食品だけではありません。紙製品は森林保全など環境に配慮した製品を選ぶ、洋服は長く使える化石燃料を使っていないものを選ぶ、着られなくなってもすぐ捨てるのではなく直して使う、リユースの道を考える、アップサイクル材料にするなどの活動も、ごみを減らすことにつながります。

環境に配慮した行動は「大量消費・大量廃棄・使い捨て生活」からの脱却につながり、社会を変え、地球を未来に繋ぐ力があります。私たちの会は、こうしたメッセージをお伝えしながら活動を行なっています。

（参考）<https://www.rainforest-alliance.org/ja/>
https://www.fairtrade-jp.org/about_fairtrade/course.php

<報告>

西早稲田リサイクル夏祭り

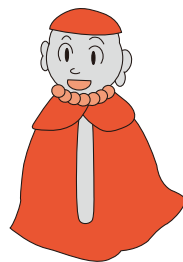
7月23日(土)

コロナ禍でのイベント企画に頭を悩ます中、例年6月に行っていた『西早稲田リサイクルまつり』を中止して、密を避ける形で『西早稲田リサイクル夏祭り』を企画、3年ぶりにおまつりを開催しました！



西早稲田の街歩きと3Rをテーマに、新しい企画、ボイ捨てごみを拾う「早稲田通り清掃」、地域の歴史スポットなどを巡るクイズラリーの「西早稲田街歩き」で、地元の良さを再発見する内容でした。その他、屋外にもブースを設けた拡大版フリーマーケット、おもちゃ病院、風呂敷包み体験、椅子座面張替え体験、フードドライブなどを行い、にぎやかな一日となりました。

イベント恒例の焼きそばなど模擬店はなく、飲食の楽しみはありませんでした。また室内ブースも最小限に、館内来場者へは検温、手指のアルコール消毒、マスク着用を徹底し、新型コロナウイルス感染拡大防止に十分配慮しての実施でした。この日は最高気温30度を超える暑い日でしたが、延べ200人を超える参加者がありました。



風呂敷包み体験



椅子座面張替え体験



屋外のフリーマーケット会場



おもちゃ病院



室内のフリーマーケット会場

インフォメーション

開催場所 **新** 新宿リサイクル活動センター

西 西早稲田リサイクル活動センター

日用品修理

新 1階「もいちど倶楽部」店内

- 洋服のリフォーム＆お直し
毎週水・土・日曜日 午前11時～午後3時30分
- 包丁研ぎ(家庭用)
毎週火・土曜日
午前10時～午後3時

※2022年4月より
場所と曜日が
変わりました。



おもちゃ病院

新 2階 交流サロン

- 毎週火曜日
午前10時～午後3時

※2022年4月より
場所が変わりました。



西 1階 交流スペース

- 毎月第4土曜日 午前10時～午後3時

■新宿リサイクル活動センター

住所：高田馬場 4-10-2
電話：(5330) 5374 ファックス：(5330) 5371
営業時間：午前9時～午後5時 休館日：月曜日
(ただし月曜日が休日の場合は開館、翌平日が振替休館)

■西早稲田リサイクル活動センター

住所：西早稲田 3-19-5 (戸塚エコ市場)
電話：(5272) 5374 ファックス：(5272) 5384
営業時間：午前10時～午後5時 休館日：月曜日
(ただし月曜日が休日の場合は開館、翌平日が振替休館)